

県立滑川総合高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	総合学科	R7.5.1 生徒数	(男) 384 人 (女) 439 人	計 823 人			
アクセス	東武東上線つきのわ駅北口より徒歩 6 分								
＜目指す学校像＞									
地域とともに多彩な学びで夢を育み、自己実現につなげる活力ある学校									
＜教育課程等＞ ※ 1									
○ 6 つの系列「人文社会」「自然科学」「国際文化」「ビジネス・メディア」「健康・スポーツ」「ヒューマンデザイン」を設置し、多数の選択科目を用意									
○ なめこ塾（課外授業）、サマーセミナーの実施									
○ スペシャリスト授業									
○ 進学クラスを設置（2 年次・3 年次）									
○ スタディサプリ活用									
○ 健康・スポーツ系列では介護職員初任者研修修了資格取得									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
○ 学力を伸ばし、規律ある高校生活を送りたい人									
○ 部活動や学校行事、地域との交流で主体的に活動したい人									
○ 総合学科での学習を理解し、自身の夢や進路実現に向けて努力したい人									
＜学校行事＞									
○ 1 年次集中履修ガイダンス									
○ 森林公園内でのマラソン大会									
＜部活動＞									
○ 吹奏楽部									
「東日本吹奏楽大会」（西関東代表）金賞（令和 3 年度）、「西関東吹奏楽コンクール」銅賞（令和 6 年度、令和 4 年度）、日本管楽合奏コンテスト全国大会 高等学校 B 部門 優秀賞（令和 5 年度）									
○ 書道部									
「全国高等学校総合文化祭」出場（平成 27～令和 7 年度）10 回連続出場									
「書の甲子園」団体：全国準優勝（令和 3 年度）、北関東優勝（平成 29～令和 6 年度）8 年連続									
「全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ」全国大会出場（令和 3 年度）個人：文部科学大臣賞受賞（平成 29 年度・令和 2 年度）、大賞（令和 2 年度）									
「全日本高校・大学書道展」優秀賞（令和 5 年度）									
○ 映像放送部「NHK 杯全国高校放送コンテスト」全国大会 3 位（令和 3 年度）									
○ 弓道部									
「インターハイ」女子個人 12 位、国体 9 位（平成 29 年度）									
「関東大会」女子個人出場（令和 7 年度、令和元年度）									
「関東大会予選」女子団体準優勝・全国選抜予選女子団体 県準優勝（令和 4 年度）									
○ 陸上部									
「インターハイ（やり投げ）」出場（令和元年度）									
「関東大会（やり投げ）」第 2 位（令和元年度）、「関東選手権（10000m）」出場（令和 4 年度）									
「関東陸上競技大会（女 5000m）」出場（令和 5 年度）									
○ 野球部									
「高等学校野球選手権北埼玉大会」第 3 位（平成 30 年度）、第 106 回全国高等学校野球選手権埼玉大会ベスト 16（令和 6 年度）									
○ 男子バスケットボール部									
「県北選手権大会」準優勝（令和 5 年度）、「ウィンターカップ県予選」ベスト 16（令和 4 年度）									
○ 女子バスケットボール部									
「県北選手権大会」優勝（令和 6 年度）、「ウィンターカップ県予選」ベスト 8（令和 4 年度）									
＜家庭・地域との連携＞									
○ 書道部									
近隣自治体等での書道パフォーマンス披露、東松山警察署主催「春の全国交通安全運動出陣式」参加 テレ玉「埼玉この一年」本校体育館から書道パフォーマンス生中継（令和 5 年度）									
○ 野球部 地元農家の楮畑で刈取り等の作業支援に参加して文化交流									
○ バスケットボール部 中学生対象ファンタメンタルスクール実施									
○ サッカー部 滑川町駅伝大会参加、小学生と合同練習（クリニック）									
○ ラグビー部 滑川町「田んぼラグビー」参加、小・中学生と交流									
○ スマイルデー（町内 3 小学校交流事業、田植え・稲刈り・授業補助等）									
○ 生活部が地元 3 小学校 1 年生へ製作した「無事カエル」を入学時に配付									
進路	R7.3 卒業生	四大	99 人	短大	21 人	専門	88 人	就職	42 人
	傾向	6 つの系列を生かし、多様な希望進路を実現している。							

【学校教育法施行規則第 103 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

埼玉県立滑川総合高等学校 育成方針

総合学科 「夢を描き、未来を翔ける」

豊富な選択科目を設置する学科の特色を生かし、充実した学習活動やキャリア教育、特別活動や部活動、地域資源を活用した活動を通して、学力や人間力を最大限に伸ばし、目標とする進路を主体的に決定し、自己実現できる人材を育成します。



滑川総合高等学校
マスコットキャラクター
「nameco」

6つの系列×キャリア教育＝進路実現

- ① 人文社会系列
- ② 自然科学系列
- ③ 国際文化系列
- ④ ビジネス・メディア系列
- ⑤ 健康・スポーツ系列
- ⑥ ヒューマンデザイン系列

「産業社会と人間」

「総合的な探究の時間」

多彩な学校行事

体育祭／つきのわ祭(文化祭)／修学旅行／校外学習
マラソン大会(森林公園)
小高交流(スマイルデー)／あいさつ運動 等

- 1 授業を軸とした学力向上
- 2 生徒の個性を伸ばす進路指導
- 3 心と体を鍛える部活動

学力向上のための取り組み 生徒の進路希望を強力にサポート

- ① iPadを効果的に活用した学力向上
- ② なめこ塾(課外授業)を通年で実施
- ③ 長期休業中の進学補習(サマーセミナー等)
- ④ 進学クラスの編成(2・3年次)
- ⑤ 多様な検定試験実施による資格取得
- ⑥ 専門家の講師によるスペシャリスト授業の実施
- ⑦ 分野別進路説明会等による進路選択能力の育成
- ⑧ 学力・看護・公務員模試、就職・進学面接対策
- ⑨ スタディサプリを導入

1年次生

- 共通履修により、基礎学力を定着する
- 「産業社会と人間」の授業で自分の将来や2年次以降の科目選択を考える
- 部活動や学校行事で心と体を鍛える

HOP

2年次生

- 週10時間の選択科目により希望進路の実現に向け、学力を育成する
- 「総合的な探究の時間」を活用した継続的なキャリア教育で自分の将来を具現化する
- 様々な体験活動により視野を広げる

STEP

3年次生

- 週17時間の選択科目により進路実現に向けて更なる学力向上に取り組む
- 主体的に自分の進路を決め、実現に向けて突き進む
- たくましく心豊かに社会貢献をしようとする人間力が身に付く

JUMP